



生徒・保護者・地域のみなさんへ

令和3年度 中野中学校 学校だより

HP <http://www.sagamihara-nakano-j.ed.jp/>
相模原市緑区中野96 042-784-1240

令和3年

10月29日(金)発行

第6号

不可能を可能にする

学校長 清水 俊次

10月9日(土)は、天候に恵まれ無事輝翼祭体育部門を行うことができました。当日は、3年生の保護者の方1名と人数制限等をお願いしましたが、3年生の保護者の皆様方には、生徒たちの活動する様子を直接グラウンドより応援していただきました。保護者の皆様方には、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学校へ足を運んでいただくことをなかなか実施することができませんでしたが、今後は新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、実施することができたらと願っています。

体育部門は、準備の時から、3年生のリーダーシップのもと、素晴らしい取り組みができたと思います。長く実施していた「運動会」から「輝翼祭体育部門」へと変更して2年目、ただ名前を変えただけでなく、計画から準備等まで、実行委員会を中心に生徒自身の手で創り上げることを目標にして、多くの生徒の協力を得て、コロナ禍の中ではありますが、素晴らしい取り組みができたと思います。まだまだ、改善することもあると感じていますが、来年の中心となる2年生にバトンは引き継がれ、更に良いものを創り上げてもらえると期待しています。

さて、行事も一段落し、11月に入ると期末テストが行われます。特に3年生にとっては進路選択に向けた大切なものとなります。

話は変わりますが、今年の夏に行われた東京オリンピックでは、選手たちの活躍をテレビを通して応援したと思います。過去の結果や実績などで、メダルが期待できる競技等には、多くの期待が込められたと思います。その中で、女子バスケットボールの銀メダル獲得は、驚きに近いものがありました。身長などの体格が左右する競技では、外国人選手に比べて体格差で劣る日本人選手が、勝つことは難しいと思っていたからです。また、私が、部活動の顧問としてかかわっていた卓球競技やバドミントン競技も、今では金メダルを獲得できる競技ですが、20数年前は、オリンピックに出場しても予選等で早々と敗退してテレビ等で中継されることはほとんどありませんでした。今では、1試合負けただけで大きく取り出さされるサッカー競技も同じく20数年前までは、ワールドカップに出場することなど考えられない時代を過ごしたことを覚えています。それらの競技の選手たちは、長い時間一步一步努力を重ね、今の結果にたどり着いたのだと思います。そして、その努力を支えたのは、努力をすれば必ずできるという信念だと思います。このことから努力を続ければ、不可能なことなどないことを学ぶことができたような気がします。



オリンピック公式HPより

「学ぶことに限界はありません」目標に向かって、諦めることなく頑張ってもらいたいとおもいます。

新型コロナウイルス感染症は、10月になり全国的に減少傾向が続いていますが、まだまだ気を緩めることなく、日頃の感染症対策を心がけながら、できることには精一杯取り組んでほしいと思います。秋も深まり寒い日も多くなってきました。風邪やインフルエンザも流行する時期です。健康管理にも心がけていきましょう。

第2回 輝翼祭 体育部門の活動を通して心の成長、“学び”がありました。これが、学校行事の醍醐味でもあります。廊下に掲示してある振り返り用紙から…

スローガン『日々を糧に、糧を日々に』振り返り用紙 生徒の感想より

輝翼祭に対する思い

- 3年生は最後の輝翼祭だから今回の輝翼祭はつまらなかったと思われないように一生懸命やる。(1年)
- コロナで文化部門がなくなったからこそ体育部門を頑張りたい。(1年)
- 自分たちは先輩であり後輩でもあります。今回はそこを意識しながら1年生を引っ張り、3年生をアシストしながら今回の輝翼祭を思い出に残るものにする。(2年)
- 1年生をひっぱっていくことと同時に3年生を支える立場になって大変になっていくと思うけど挫けずに3年生が気持ちよく卒業までいけるような輝翼祭にしたい。(2年)
- 文化部門がなくなったしまった分、体育部門ができることに感謝して良い思い出にしたいです。(3年)
- 最後まで残った唯一の行事に今まで不燃焼になってしまった気持ちを全部ぶつけて頑張りたい。(3年)



同じブロックのクラスと協力したいこと

- 同じブロックの人々とたくさん声を掛け合ってお互いに頑張れるようにしたいです。自分だけじゃなく周りに気を遣って楽しみたいです。(1年)
- コロナのため交流がなくなってしまったので応援して支え合って行きたいです。(1年)
- 自分たちの応援し違うブロックも頑張っている人を、みんなで思いっきり応援してあげたいです。(2年)
- 他のクラスの人もあるから他のクラスの同じブロックの人と心が通じ合えるようにしたいです。また、先輩も後輩もいるから先輩にはサポートし、後輩を引っ張って行きたいです。(2年)
- 声のかけあいや他学年の応援をたくさん行い、1・2年生を支えていきたい。(3年)
- 学年が違うと関わりがないため同じブロックでの応援など自分から積極的に協力していけるようにしたい。(3年)



スローガン達成のために頑張りたいこと

- 日々の練習を大切にしたい。一回一回の練習を本番と同じように練習しその力を発揮できるようにする。(1年)
- 結果は最下位だったけれど、先輩やみんなと最善を尽くしたので自分的には最高の輝翼祭でした。(1年)
- 日々の学年練習、縦割練習など手を抜かずに仲間と支えながら頑張りたいです。(2年)
- 「日々を糧に、糧を日々に」のスローガンに向かって諦めずに頑張る。勝っても負けても協力する気持ちを忘れずに頑張っていきたい。(2年)
- 数少ない練習を毎度意味あるものにするために自分の意見を持ち、学びを見つけていき本番につなげたい。(3年)
- 1年生2年生と話す機会がほとんどなく知らない子もいるけれど同じ種目のメンバーと勝てるように練習を頑張りたい。(3年)



輝翼祭を終えての気持ち

- たくさん応援したのに負けてしまってすごくくやしかったけど、みんな全力でやっていたと思うし先輩方と協力できたので良かったです。(1年)

- 先輩に勝たせてあげたかったし負けて悔しかったけど練習で勝てなかったブロック種目が本番で勝てて嬉しかった。(1年)
- 実行委員という責任感を忘れずに誘導もしっかり行い、わからなかったら先輩に聞いたりしてクラスメイトや1.3年生を誘導した。1学期から活動が始まり不安なことがたくさんあったけれど2学期になって段々なれてきて自分から行動し不安なことは先輩に聞いたりして自分の仕事には責任をもって全校が楽しめるように頑張った。(2年)
- 負けてしまったけれどとても楽しかった。みんなが全力でやると言うことがいかに楽しいことなのかをこの輝翼祭を通して感じた。勝ち負け関係なくとても楽しくて思い出に残る輝翼祭になった。(2年)
- 練習や準備が大変だったけれど、そこで頑張ったから輝翼祭当日スムーズに競技や係の役割を行えた。(2年)
- コロナの影響で他学年との関わりがとても少なくなっていた中、ムカデトレインで息を合わせて同じ目標に向かってがんばれたことが思い出に残りました。また、今回の輝翼祭は自分達によってよりよくつくりあげていけたので良かったです。(3年)
- ものすごく悔しかった。終わったときは泣きそうになったけれど楽しかった。間違いなく忘れられない思い出になった。(3年)



同じブロックのクラスと協力して学んだこと

- 私は台風の日と3人4脚と綱引きを頑張りました。台風の日、3位になってしまったけれど、クラス全員で協力して練習の時1回だけ2位になれてとてもうれしかった。3人4脚は先輩達といっぱい練習して1位がとれるとおもっていたのに本番ではベルトがとれてしまいくやしかったです。たくさん練習したからこそくやし気持ちを持ったのだと思います。(1年)
- 最初はあまりお互いが喋れなくてコミュニケーションがとれてなかったのですが、徐々に練習しているうちに話せるようになり競技のタイミングも合うようになりました。だから、人とコミュニケーションを大切にすることを学びました。(1年)
- 自分は大縄をやって負けてしまったけれど、あまり今まで関わりのなかった人達と一緒に飛んで失敗したり励まし合ったり協力することの楽しさを学んだ。(2年)
- 先輩と話すのが少し気まずい気持ちがあったけれど、練習の時から競技の先輩と話をし少しは気まずい気持ちがなくなった。3年生が中心になって応援していたので、3年生の競技中ブロックの応援している人が少なくなってしまうので、声を出すのが苦手だから手をたたくことで自ら行って応援につなげることができた。だから、少しは積極性がついたのかなと思った。(2年)
- 正直、他学年と合わさって競技を行うのは無理だとおもっていたが、思っていたよりずっと上手くいって驚いた。一つの共通の目標があれば、人の気持ちは案外とそろうことを学んだ。(3年)
- 最初は硬かった顔も練習をしていくうちに明るく「他の組に負けたくないためには」と色々と勝つためにみんなが真剣になった事。赤は足が速い。黄色は力がある。青は？「頭脳とチームワーク」ってなり、本当に最初から最後まで頭で戦ってチームワークも本番ですごく発揮していて全てが感動でした。(3年)



今後の生活の糧にしていきたいこと

- 日々の練習をコツコツと頑張ったときの達成感、勉強や日々の生活の中でも味わえることだから忘れずに取り組みたいです。声をかけることで成功したから、周りの人とこれからも声をかけて協力したいです。(1年)
- 私が今後の生活の糧にしたいことは、「努力」をすることです。なぜかという「あーちゃんとやっておけば良かった」と思う後悔をしないためです。あと「努力は無駄でない」と言うことです。だから私は、「努力」を生活の糧にしたいです。(1年)



- 協力することについて輝翼祭で学べたと思うから、生活の中でもわからないところや難しいことがあったら協力して乗り越えていきたい。(2年)
- 体育部門を通して、改めて人と協力することは大切だと思った。違う学年の人とコミュニケーションを取ることも大切だと思ったから、今後の生活では、先輩や後輩とすれ違ったりしたら自らあいさつしたりして他学年との関わりを増やしておきたい。(2年)
- 社会人になっても協力して取り組んで仕事をしなきゃいけないことはたくさんあると思うから、今のうちに当たり前にしていられなくてもできるようにしたい。実行委員でもいわれたけれど「自分から行動しよう!」と何回も言っていました。私は自信がなかったけれど前もって自分の仕事をしっかり確認しておけば言われなくても自分から行動できました。今回学んだことを今後生かしていきます。(2年)
- 今年の輝翼祭は本当に異例だらけのものだったけれど自分達で作り上げた良い輝翼祭だったのでこの経験を活かし自分の力で困難を突破するということをこれからの生活でもやっていけたらいいと思いました。(3年)
- 「絶対にできない」と思うことでもどうしたらうまくいくかを考え練習を重ねていけば結果以上に得られるものが大きい。ということを入念に入れてこれからもいろいろなことにチャレンジできたらと思います。(3年)

秋の花植作業 10月27日(水)

P T A生涯委員会と保健美化委員(後期)により、秋の花植作業を行いました。正門前の花植文字は「なかの」です。パンジー、ピオラ、葉ボタン・シロタエギクで正門前や体育館前の花壇が色取られました。さわやかな気持ちで登校できます。



11月以降の予定表(あくまでも予定です。学年の月予定等で確認してください)

月 日		行 事	
11月 下校時間 16時半	2(火)・4(木)	放課後 学習可(16:30下校)	
	定期テスト(下校時間)	1・2年	3年
	5日(金) (12:20)	①国語②音楽③保体	①国語②美術③保体
	8日(月) (12:40)	①理科②社会③美術	①理科②社会③音楽
	9日(火) (12:40)	①英語②数学③技家	①英語②数学③技家
	17日(水)	給食集金	
	18日(木)	あいさつ運動 評議会(後期①)	
	22日(月)	認証式・後期委員長紹介・学校へ行こう週間~26日	
25日(木)	あいさつ運動		
26日~12月2日	3年進路面談②		
12月 下校時間 16時半	12月15日(水)	給食集金 1・2年三者面談(~21日まで)	
	21日(火)	給食終了 (22日・23日は弁当持参)	
	24日(金)	終業式	
令和4年 1月 下校時間 16:45	11日(火)	始業式	
	12日(水)	弁当持参・給食集金日	
	13日(木)	給食スタート	
	19日(水)	委員会(3年生最終)	
	20日(木)	新入生保護者説明会・あいさつ運動	
24日(月)	Jサブリ(14:30~15:30)		

